

平成27年度滋賀県計画に関する
事後評価

令和3年11月
滋賀県

3. 事業の実施状況

平成27年度滋賀県県計画に規定した事業について、令和2年度終了時における事業の実施状況を記載。

事業の区分	1. 地域医療構想の達成に向けた医療機関の施設又は設備の整備に関する事業	
事業名	【NO.3】 病床機能分化促進事業	【総事業費】 931,354 千円
事業の対象となる区域	大津区域、湖南区域、甲賀区域、東近江区域、湖東区域、湖北区域、湖西区域	
事業の実施主体	滋賀県内病院	
事業の期間	平成 27 年 4 月 1 日 から 平成 31 年 3 月 31 日 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 / <input type="checkbox"/> 終了	
背景にある医療・介護ニーズ	病床の機能分化・連携、在宅医療・介護の推進、医療・介護従事者の確保・勤務環境の改善等、「効率的かつ質の高い医療提供体制の構築」を図る。	
	アウトカム指標：回復期病床整備施設数 H27～R1 年度：12 病院 → H27～R2 年度：16 病院	
事業の内容（当初計画）	病床の機能の分化および連携の推進を行うために必要な施設・設備の整備に関する事業に要する経費を一部助成する。	
アウトプット指標（当初の目標値）	急性期から回復期、在宅医療に至るまで、一連のサービスを地域において総合的に確保するため、病床の機能分化、連携を推進するための施設・設備の整備を行う。 ・回復期病床整備数：H29 年度末 280 床	
アウトプット指標（達成値）	回復期病床整備数：H27 年度 129 床 H28 年度 52 床 H29 年度 113 床 H30 年度 116 床 R1 年度 47 床	
事業の有効性・効率性	事業終了後 1 年以内のアウトカム指標： 回復期病床整備数：H27 年度末 129 床→R1 年度末 457 床	
	（1）事業の有効性 回復期病床の整備により病床の機能分化、連携を推進することができた。	

	(2) 事業の効率性 一定の共通認識のもとで施設・設備整備を行い、事務の効率化が図られた。
その他	

3. 事業の実施状況

平成27年度滋賀県計画に規定した事業について、令和2年度終了時における事業の実施状況を記載。

事業の区分	3. 介護施設等の整備に関する事業																									
事業名	【NO.1】 地域密着型サービス施設等整備	【総事業費】 2,259,220 千円																								
事業の対象となる区域	全区域																									
事業の実施主体	事業者、市町																									
事業の期間	平成27年4月1日～令和3年3月31日 <input type="checkbox"/> 継続 / <input checked="" type="checkbox"/> 終了																									
背景にある医療・介護ニーズ	<p>高齢者が地域において、安心して生活できる体制の構築を図るために必要となる地域密着型サービス施設等の整備を促進する。</p> <p>アウトカム指標：①地域密着型介護老人福祉施設および②認知症高齢者グループホームの利用定員数の増加 平成26年度末現在：①591人 ②1,769人 →令和2年度末現在：①1,065人 ②2,115人</p>																									
事業の内容（当初計画）	<p>地域密着型サービス施設等の整備に対する助成を行う。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>目標項目</th> <th>現状値(H26)</th> <th>目標値(H29)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地域密着型介護老人福祉施設</td> <td>591床</td> <td>794床</td> </tr> <tr> <td>認知症高齢者グループホーム</td> <td>1,769床</td> <td>1,934床</td> </tr> <tr> <td>定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所</td> <td>4か所</td> <td>13か所</td> </tr> <tr> <td>認知症対応型デイサービスセンター</td> <td>86か所</td> <td>88か所</td> </tr> <tr> <td>小規模多機能型居宅介護事業所</td> <td>62か所</td> <td>81か所</td> </tr> <tr> <td>看護小規模多機能型居宅介護事業所</td> <td>1か所</td> <td>9か所</td> </tr> <tr> <td>地域包括支援センター</td> <td>42か所</td> <td>48か所</td> </tr> </tbody> </table>		目標項目	現状値(H26)	目標値(H29)	地域密着型介護老人福祉施設	591床	794床	認知症高齢者グループホーム	1,769床	1,934床	定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所	4か所	13か所	認知症対応型デイサービスセンター	86か所	88か所	小規模多機能型居宅介護事業所	62か所	81か所	看護小規模多機能型居宅介護事業所	1か所	9か所	地域包括支援センター	42か所	48か所
目標項目	現状値(H26)	目標値(H29)																								
地域密着型介護老人福祉施設	591床	794床																								
認知症高齢者グループホーム	1,769床	1,934床																								
定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所	4か所	13か所																								
認知症対応型デイサービスセンター	86か所	88か所																								
小規模多機能型居宅介護事業所	62か所	81か所																								
看護小規模多機能型居宅介護事業所	1か所	9か所																								
地域包括支援センター	42か所	48か所																								
アウトプット指標（当初の目標値）	<table border="1"> <thead> <tr> <th>目標項目</th> <th>整備予定</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地域密着型介護老人福祉施設</td> <td>203床</td> </tr> <tr> <td>認知症高齢者グループホーム</td> <td>165床</td> </tr> <tr> <td>定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所</td> <td>9か所</td> </tr> </tbody> </table>		目標項目	整備予定	地域密着型介護老人福祉施設	203床	認知症高齢者グループホーム	165床	定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所	9か所																
目標項目	整備予定																									
地域密着型介護老人福祉施設	203床																									
認知症高齢者グループホーム	165床																									
定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所	9か所																									

	認知症対応型デイサービスセンター	2 か所
	小規模多機能型居宅介護事業所	19 か所
	看護小規模多機能型居宅介護事業所	8 か所
	地域包括支援センター	6 か所
アウトプット指標（達成値）	目標項目	整備数（R2 末）
	地域密着型介護老人福祉施設	377 床
	認知症高齢者グループホーム	207 床
	定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所	3 か所
	認知症対応型デイサービスセンター	1 か所
	小規模多機能型居宅介護事業所	21 か所
	看護小規模多機能型居宅介護事業所	7 か所
	地域包括支援センター	7 か所
事業の有効性・効率性	<p>事業終了後 1 年以内のアウトカム指標：①地域密着型介護老人福祉施設および②認知症高齢者グループホームの利用定員数の増加</p> <p>観察できた → 指標：①591 人から 988 人に増加した。 ②1,769 人から 2,025 人に増加した。</p>	
	<p>（1）事業の有効性</p> <p>地域密着型サービス施設等の整備により、地域密着型介護老人福祉施設をはじめとする各施設の定員数および施設数が増加し、高齢者が地域において、安心して生活できる体制の構築に寄与した。</p> <p>（2）事業の効率性</p> <p>各市町の施設整備事業者の公募状況等について適宜聞き取り調査を実施し、必要な助言等を行うことにより、効率的に整備事業を進めることができた。</p>	
その他		

事業の区分	3. 介護施設等の整備に関する事業																	
事業名	【NO.2】 介護施設開設準備経費補助	【総事業費】 560,934 千円																
事業の対象となる区域	全区域																	
事業の実施主体	事業者																	
事業の期間	平成 27 年 4 月 1 日～令和 3 年 3 月 31 日 <input type="checkbox"/> 継続 / <input checked="" type="checkbox"/> 終了																	
背景にある医療・介護ニーズ	高齢者が安心して生活できる体制の構築を図るために必要となる介護施設等の開設に必要な費用を支援することで整備を促進する。 アウトカム指標： 第 6 期介護保険事業支援計画における平成 29 年度末の介護保険施設・入所系サービスの整備予定数 11,856 床																	
事業の内容（当初計画）	介護施設等の開設に必要な費用について助成を行う。																	
アウトプット指標（当初の目標値）	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">補助予定数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地域密着型介護老人福祉施設 所)</td> <td>203 床分 (7 カ 所)</td> </tr> <tr> <td>認知症高齢者グループホーム 所)</td> <td>162 床分 (13 カ 所)</td> </tr> <tr> <td>定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所</td> <td>9 か所分</td> </tr> <tr> <td>小規模多機能型居宅介護事業所 所)</td> <td>168 床分 (19 カ 所)</td> </tr> <tr> <td>看護小規模多機能型居宅介護事業所</td> <td>81 床分 (9 カ所)</td> </tr> <tr> <td>介護老人福祉施設 所)</td> <td>140 床分 (3 カ 所)</td> </tr> </tbody> </table>		補助予定数		地域密着型介護老人福祉施設 所)	203 床分 (7 カ 所)	認知症高齢者グループホーム 所)	162 床分 (13 カ 所)	定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所	9 か所分	小規模多機能型居宅介護事業所 所)	168 床分 (19 カ 所)	看護小規模多機能型居宅介護事業所	81 床分 (9 カ所)	介護老人福祉施設 所)	140 床分 (3 カ 所)		
補助予定数																		
地域密着型介護老人福祉施設 所)	203 床分 (7 カ 所)																	
認知症高齢者グループホーム 所)	162 床分 (13 カ 所)																	
定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所	9 か所分																	
小規模多機能型居宅介護事業所 所)	168 床分 (19 カ 所)																	
看護小規模多機能型居宅介護事業所	81 床分 (9 カ所)																	
介護老人福祉施設 所)	140 床分 (3 カ 所)																	
アウトプット指標（達成値）	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">補助実績数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地域密着型介護老人福祉施設</td> <td>290 床分 (6 か所)</td> </tr> <tr> <td>認知症高齢者グループホーム</td> <td>99 床分 (9 か所)</td> </tr> <tr> <td>定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所</td> <td>3 か所分</td> </tr> <tr> <td>小規模多機能型居宅介護事業所</td> <td>147 床分 (21 か所)</td> </tr> <tr> <td>看護小規模多機能型居宅介護事業所</td> <td>25 床分 (4 か所)</td> </tr> <tr> <td>介護老人福祉施設</td> <td>720 床分 (13 か所)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">※施設・入所系サービス 754 床</td> </tr> </tbody> </table>		補助実績数		地域密着型介護老人福祉施設	290 床分 (6 か所)	認知症高齢者グループホーム	99 床分 (9 か所)	定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所	3 か所分	小規模多機能型居宅介護事業所	147 床分 (21 か所)	看護小規模多機能型居宅介護事業所	25 床分 (4 か所)	介護老人福祉施設	720 床分 (13 か所)	※施設・入所系サービス 754 床	
補助実績数																		
地域密着型介護老人福祉施設	290 床分 (6 か所)																	
認知症高齢者グループホーム	99 床分 (9 か所)																	
定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所	3 か所分																	
小規模多機能型居宅介護事業所	147 床分 (21 か所)																	
看護小規模多機能型居宅介護事業所	25 床分 (4 か所)																	
介護老人福祉施設	720 床分 (13 か所)																	
※施設・入所系サービス 754 床																		
事業の有効性・効率性	<p>事業終了後のアウトカム指標：平成 29 年度末の介護保険施設・入所系サービス：11,762 床</p> <p>(1) 事業の有効性 当該事業の活用により、介護保険施設・入所系サービスが円滑に開所することができ、高齢者が安心して生活できる体制の構築に寄与した。</p> <p>(2) 事業の効率性 事業開始に必要な初度経費を補助することで円滑な開所ができた。</p>																	

事業の区分	3. 介護施設等の整備に関する事業	
事業名	【NO.3】 個室のしつらえ改修事業	【総事業費】 18,432 千円
事業の対象となる区域	全区域	
事業の実施主体	事業者	
事業の期間	平成 27 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日 <input type="checkbox"/> 継続 / <input checked="" type="checkbox"/> 終了	
背景にある医療・介護ニーズ	高齢者が地域において、安心して生活できる体制の構築を図るために必要となる既存の特別養護老人ホームの多床室の個室のしつらえ改修を促進する。	
	アウトカム指標：4 施設 12 室 40 人分	
事業の内容（当初計画）	既存の特別養護老人ホームの多床室について、居住環境の質を向上させるために、プライバシー保護のための改修を行う費用を助成する。	
アウトプット指標（当初の目標値）	平成 27 年度 4 施設（1 施設 4 人×3 部屋）＝48 人分 平成 28 年度 6 施設（1 施設 4 人×3 部屋）＝72 人分 平成 29 年度 3 施設（1 施設 4 人×3 部屋）＝36 人分	
アウトプット指標（達成値）	平成 27 年度 4 施設 3 室 10 人＋3 室 12 人＋3 室 12 人＋3 室 6 人＝40 人分 平成 28 年度 4 施設 3 室 12 人＋3 室 12 人＋3 室 12 人＋3 室 8 人＝44 人分 平成 29 年度 3 施設 3 室 12 人＋3 室 12 人＋3 室 12 人＝36 人分	
事業の有効性・効率性	年間計画に基づく施設のしつらえ整備を実施 → 27 年度～29 年度 39 室 138 人分	
	<p>（1）事業の有効性 個室のしつらえ改修を図ることにより、多床室におけるプライバシーの保護が確保され、高齢者が安心して生活できる体制の構築に寄与した。</p> <p>（2）事業の効率性 他の施設が整備した方法を参考にしながら、経費的にも安価で、プライバシーの確保にも有効な個室のしつらえ改修が行われた。</p>	
その他		